第 34回(2025年度)

マンションリフォームマネジャー試験

設計製図試験 問題用紙

2025年9月28日(日)

次の注意事項をよく読んでから始めてください。

「注意事項]

- 1. この問題用紙は、表紙を含めて**5枚**あります。落丁・乱丁があれば速やかに挙手し、 試験監理員に申し出てください。
- 2. 受験番号と氏名を必ず解答用紙に記入してください。
- 3. 解答にあたり適用すべき法令等については、2025年4月1日現在において施行されているものとします。
- 4. 解答にあたって、地方公共団体の条例は考慮しないこととします。
- 5. 試験問題の内容に関する質問には、一切お答えいたしません。
- 6. 解答用紙は、切り離さないでください。
- 7. 問題用紙およびエスキス用紙は持ち帰って結構ですが、**解答用紙を持ち帰ることはできません**。中途退出する場合は、解答用紙を試験監理員の机の上において退出してください。なお、中途退出した後は、再入室できません。

設計製図

問題

図 -1、図 -2に示すマンション住戸の専有部分について、「**施主の要望**」を理解して、提案者(あなた)の判断で、実現可能なリフォーム計画案を作成し、「**3. リフォームの設計条件**」、「**4. 要求図面等**」にしたがって答えなさい。なお、リフォーム費用については、今回の解答条件としません。

1. 現 況

- (1) マンション全体の現況
 - ・都市部にある竣工後30年を経過した単棟タイプのマンションである。
- ・鉄筋コンクリートラーメン構造の10階建て、片廊下型の建物である。

(2) 住戸の現況

- ・住戸は5階にあり、東側と西側は隣戸で、南側にバルコニーがある。
- ・平面図は3ページの図-1、断面図は4ページの図-2のとおりである。
- ・住戸内の間仕切り壁は、木造である。
- ・住戸の面積は、78.18㎡である。
- (3) 施主 (区分所有者) の家族構成
- ・夫(施主)63歳、妻63歳の2人家族である。

(4) その他

- ・このマンションの管理規約は、最新のマンション標準管理規約(単棟型)に準じている。
- ・2回目の共用部分の大規模修繕がおこなわれ、工事が完了している。
- ・住戸内の設備配管類は、スラブ上配管である。
- ・電気の契約容量は、現在50A(単相3線式)であり、60Aまで上げることができる。
- ・既存の給湯設備としては、ガス給湯機が設置されている。
- ・ガスの種類は都市ガス(13 A)である。
- ・窓等の寸法は、次のとおりであり、採光補正係数は1とする。

リビング・ダイニング(南側、一部 FIX 窓) W 2,450 mm × H 1,800 mm (サッシの下枠の高さは、SL から 200 mm)

和室(南側)

W 1.800 mm × H 1.800 mm

(サッシの下枠の高さは、SLから 200 mm)

洋室1 (北側、一部 FIX 窓)

W 1,500 mm × H 1,520 mm

(サッシの下枠の高さは、SLから 480 mm)

洋室2(北側、一部 FIX 窓)

W 1,500 mm × H 1,520 mm

(サッシの下枠の高さは、SLから 480 mm)

2. リフォームの動機および施主の要望

- (1) リフォームの動機
 - ・両親が介護施設に入り、所有していたマンションを譲り受けた。夫婦とも家にいる 時間が増えたため、自分たちのライフスタイルに合わせたリフォームがしたい。
 - ・夫婦とも料理が趣味である。休日に友人とのホームパーティができるようにしたい。
 - ・自分たちの今後を見据えて、高齢化に配慮したリフォームをしたい。

(2) 施主の要望

- ①両親の残していった和箪笥 (W 900 mm × D 430 mm × H 980 mm) を一^{‡6} 受け継いだので、リビングに置きたい。
- ②廊下の幅は、壁の芯々で900 mm 以上にしたい。
- ③キッチンは対面型もしくはアイランド型にしたい。
- ④キッチンに隣接してパントリー(食品庫)をつくりたい。
- ⑤夫はフルリモートで仕事をしているため、オンライン会議ができる仕事部屋をつくりたい。
- ⑥リビングには、妻がパソコンなどの作業をするためのスペースをつくりたい。
- ⑦住戸内に3か所あるパイプスペース(PS)を、プランに合わせて1箇所にまとめたい。
- ⑧トイレは洗面所を通らないで出入りできるようにしたい。
- ⑨洗面所の建具はリフォーム後も引き戸にしたい。
- (10)バルコニーにサンルームをつくりたい。

3. リフォームの設計条件

- (1) 施主の要望のうち、実現可能なものとする。
- (2) 各室の条件
- ①リビング・ダイニング・キッチン
 - ・ダイニングテーブルは、6人用以上とする。
 - ・ソファーセットは、4人が掛けられる椅子と、ローテーブルを1つ配置する。
 - ・キッチンユニットの間口は、合計 2.400 mm 以上とする。
 - ・妻用に、パソコンなどの作業ができる机 (W 900 mm 以上×D 600 mm 以上) を設ける。
 - ・冷蔵庫置場の幅は、有効で 750 mm 以上とする。
 - ・リビング・ダイニングに、床暖房設備を設置する。
- ②パントリー
 - ・パントリーは3㎡以上とする (パントリーの中に冷蔵庫を置いてもよい)。

MRJ

(3)寝室

- ・シングルベッドを2つ配置する。
- ・間口の有効寸法 1,500 mm 以上のクローゼットを設ける。

④ 仕事部屋

・夫用に、パソコン作業などができる机 (W 900 mm 以上×D 600 mm 以上) と 書棚を設ける。

⑤洗面所

- ・洗面化粧台は、間口 600 mm 以上とする。
- ・洗濯機は全自動とし、防水パン(640型)を設置する。

⑥トイレ

- ・便器とは別に、手洗い器を設置する。
- トイレ内に手すりを設ける。

(7)浴室

- ・浴室ユニットの大きさは、1216 (内法寸法 1,200 mm × 1,600 mm) 以上とする。
- ・浴室内に手すりを設ける。

⑧その他

- ・下足入れを設ける。
- ・各居室に、暖冷房設備(エアコン)を設置する。
- ・玄関、廊下に手すりを設ける。

(3) その他の条件

- ・施主は、リフォーム工事が完了してから入居する。
- ・構造躯体部分には、新たなスリーブを開けることができない。
- ・共用廊下の室外機置場にエアコンの室外機を置くことが認められている。
- ・既存キッチンの共用排水立て管は、キッチンの流しからの排水のみが接続可能で ある。
- ・既存洗面所の共用排水立て管は、雑排水のみが接続可能である。
- ・既存トイレの共用排水立て管は、汚水のみが接続可能である。なお、便器トラップはP型、S型いずれも接続可能である。
- ・排水立て管への接続方向は、考慮しなくてよい。
- ・既存キッチン給気口は、排気用としても利用可能である。

4. 要求図面等

「3. リフォームの設計条件」を満たすよう、次の(1)(2)(3)について解答用紙の定められた位置に記入しなさい。図面は黒鉛筆仕上げとし、寸法はミリメートル (mm) 単位で記入すること(定規は必ずしも用いなくてよい)。

(1)「施主の要望」についての実現性

・「施主の要望」は、①から⑩である。この中から実現できないものを2つ挙げて、 番号記入欄にその番号を記入し、実現できない理由を具体的に記述しなさい。

(2) 平面図 (縮尺 1/50)

- ・室名(スペース名を含む)と主要な寸法を記入しなさい。
- ・各室および玄関の床高については、計画した高さを図-1にならって記入しなさい。
- ・各室の天井高を記入しなさい(記入例: CH=2.400)。
- ・壁の断熱材を記入しなさい。
- ・各室の主要な家具・備品を図示し、名称を記入しなさい。
- ・設備機器(エアコン、換気、給湯機、床暖房範囲)を図示し、名称を記入しなさい。 (解答用紙に凡例があるものについては凡例にしたがうこと)
- ・キッチンのレンジフードから外壁までの換気ダクトルートを、解答用紙の凡例にしたがい太い一点鎖線で記入しなさい。また、下がり天井があれば、解答用紙の凡例にしたがい破線で記入し、下がり天井の天井高を記入しなさい。
- ・便器から共用排水立て管までの排水管ルートを、解答用紙の凡例にしたがい、太い 実線で記入しなさい。
- ・住戸内に設置する照明スイッチの位置を、解答用紙の凡例にしたがい、記入しなさい。同位置に複数のスイッチを設置する場合は、まとめて1つとして記入しなさい。

(3) この計画での留意事項説明

- リフォームにあたり、次の事項について留意事項説明欄に具体的に記述しなさい。
- ①オンライン会議をする仕事部屋への音の配慮について、留意した点
- ②高齢化に配慮したリフォームについて、留意した点
- ③トイレの排水について、留意した点

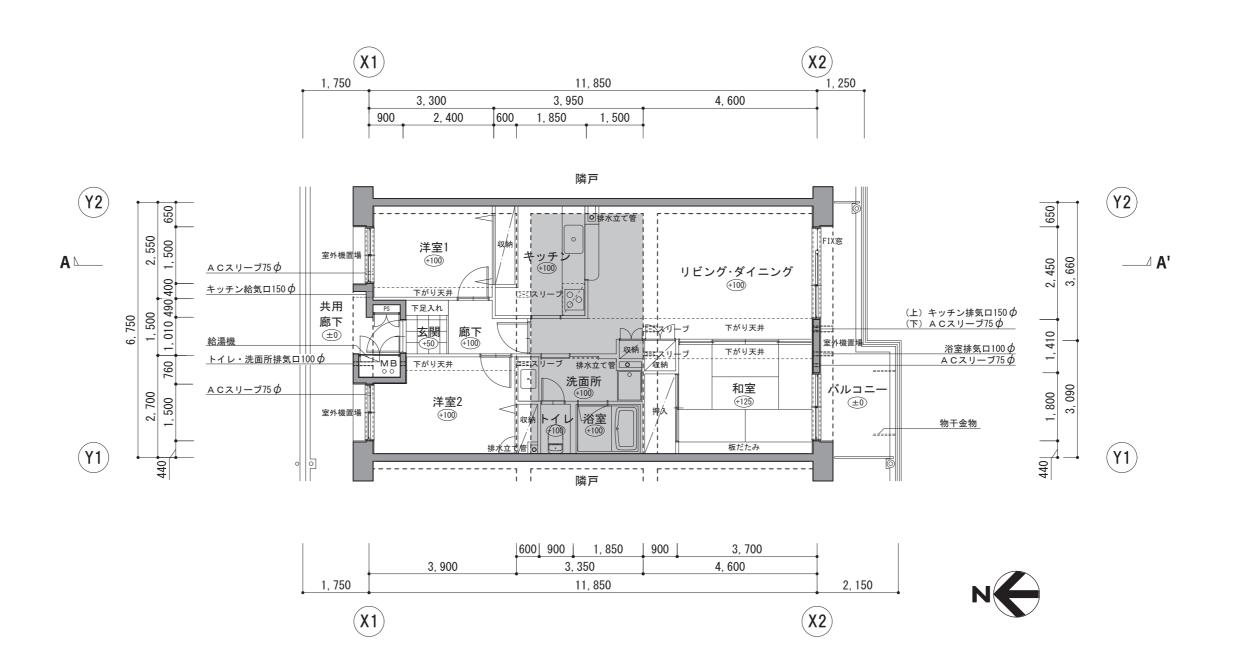


図-1 平面図 (縮尺:1/100)

- ・ACスリーブ(エアコン用スリーブ) の高さは、リビング・ダイニングおよび和室は H=SL+1, 750、 洋室 $1\cdot 2$ は H=SL+300 である。
- ・キッチン給気口およびキッチン排気口の高さは H=SL+2,450 である。
- ・浴室排気口およびトイレ・洗面所排気口の高さは H=SL+2,450 である。
- 一 内数値はSLからの床レベルを示す。
- ・ は、スラブの下がっている範囲を示す。
- は、給湯機を示す。

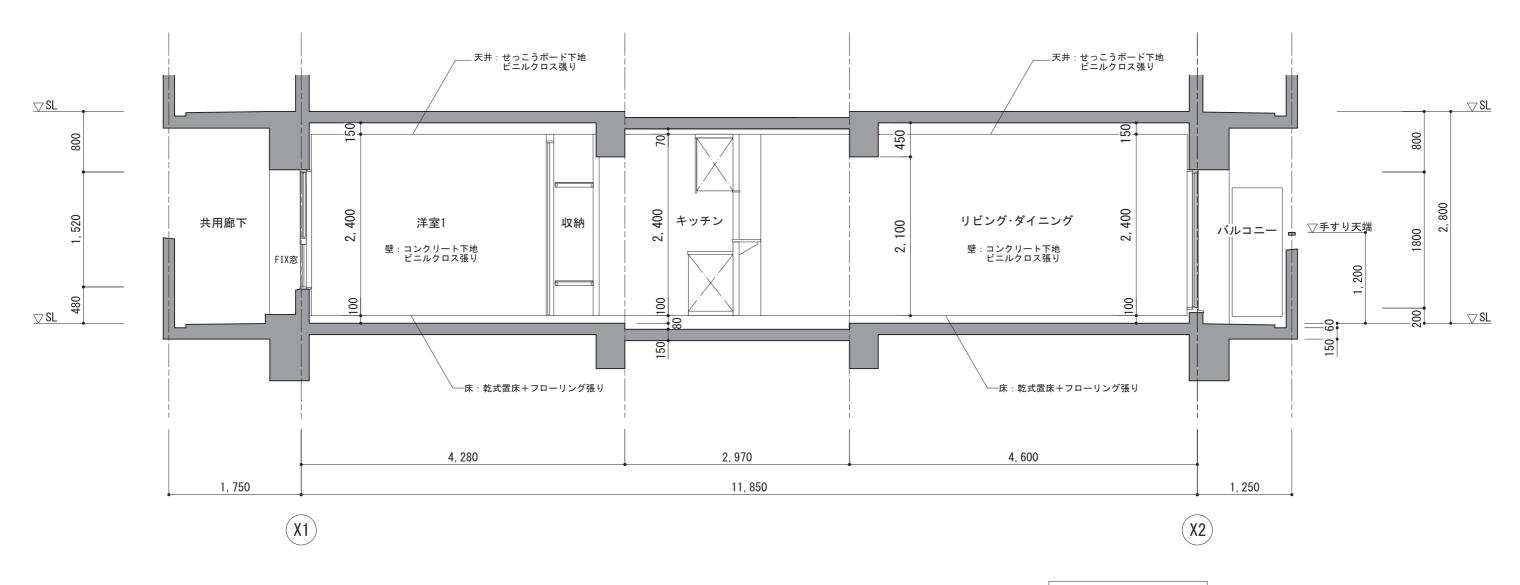


図-2 A-A' 断面図 (縮尺:1/50)